



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年8月7日

上場会社名 玉井商船株式会社  
コード番号 9127

上場取引所 大証第二部

URL <http://www.tamaiship.co.jp>

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 本馬 修

問合せ先責任者 (役職名)経 理 部 長 (氏名) 木原 豊

TEL (03)5472-7031

四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
21年3月期第1四半期	2,082	—	773	—	851	—	504	—
20年3月期第1四半期	1,492	24.0	339	258.5	346	309.5	162	113.9

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
21年3月期第1四半期	26	51	—	—
20年3月期第1四半期	8	71	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
21年3月期第1四半期	9,436		4,144		42.7		211	59
20年3月期	9,265		3,776		39.3		191	51
(参考) 自己資本	21年3月期第1四半期		4,024百万円		20年3月期		3,641百万円	

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
20年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10 00	10 00
21年3月期(予想)	—	—	—	10 00	10 00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期連結累計期間	4,200	—	1,540	—	1,600	—	930	—	48	71
通 期	8,000	14.0	2,460	24.9	2,470	43.8	1,440	44.9	74	99

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 有

#### 4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
[除外 1社(社名 パインクレストアスレティック株式会社)]  
[(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。]
- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)
- ① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有
- ② ①以外の変更 : 無
- (4) 発行済株式数(普通株式)
- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- |             |             |        |             |
|-------------|-------------|--------|-------------|
| 21年3月期第1四半期 | 19,320,000株 | 20年3月期 | 19,320,000株 |
|-------------|-------------|--------|-------------|
- ② 期末自己株式数
- |             |          |        |          |
|-------------|----------|--------|----------|
| 21年3月期第1四半期 | 299,094株 | 20年3月期 | 304,447株 |
|-------------|----------|--------|----------|
- ③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間)
- |             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 21年3月期第1四半期 | 19,017,856株 | 20年3月期第1四半期 | 18,703,558株 |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

#### ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

・上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。

## ・定性的情報・財務諸表等

## 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期に於ける世界経済は、サブプライム・ローン問題による金融不安の高まりから先進国経済が減速し、原油や鉄鋼原料など資源価格の大幅な値上がりに見舞われながらも、中国をはじめ新興国では著しい経済成長を遂げたことにより世界全体としては引き続き底堅い経済成長を見せました。わが国経済は、原油価格や資源価格の高騰の影響を受け、輸出は頭打ちとなり、個人消費も横ばいと全体的には低調に推移しました。

不定期船ドライバルク船の海運市況は、中国・インドなど新興国の旺盛な需要に支えられ、鉄鉱石・石炭・穀物などの海上荷動き量が好調に推移し、このため船腹需給が逼迫し5月にかけて、ばら積み船運賃の国際指標であるバルチック海運指数が11,000を超え歴史的な高値圏で推移しました。

このような状況下、当社グループの外航海運部門では、ハンディーマックス船型を中心に荷主との長期輸送契約により安定収益を確保する一方、高騰したスポット市況を享受した結果、前年同期比大幅な増収増益となりました。一方、内航部門では、水酸化アルミ関連貨物及びタンカー貨物の輸送量は堅調に推移しましたが、燃料油価格の高騰、船員費や修繕費などの上昇に伴う用船料の値上がりなどコスト圧迫要因があり、大幅な収益の改善には至りませんでした。

この結果、売上高は2,082百万円（前年同期比590百万円、39.5%増）、営業利益は773百万円（前年同期比434百万円、128.1%増）、経常利益は851百万円（前年同期比505百万円、145.8%増）、また四半期純利益は504百万円（前年同期比341百万円、209.6%増）となりました。

## 2. 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債および純資産の状況

当第1四半期末における総資産は、前連結会計年度末に比べ171百万円増加し、9,436百万円となりました。主な内容は、流動資産が主に現金及び預金の増加90百万円などにより259百万円増加し、固定資産が主に減価償却費などで88百万円減少しております。負債は5,291百万円となり、前連結会計年度末に比べ196百万円の減少となりました。これは、未払法人税等の支払などによる流動負債の減少が87百万円、長期借入金の返済などによる固定負債が109百万円減少したものであります。

純資産は四半期純利益504百万円による増加と配当金188百万円による減少などで367百万円増加し、4,144百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、営業活動の結果得られた資金62百万円、投資活動の結果使用した資金574百万円、財務活動の結果使用した資金73百万円などを加減した結果、資金残高は、前連結会計年度末に比べ507百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末は2,873百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、62百万円です。これは、税金等調整前四半期純利益850百万円が計上されているうえに、減価償却費132百万円などの非資金費用の調整などがあり、海運業未払金の増加176百万円などの増加項目に、法人税等の支払額756百万円などの減少項目を加減した結果によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は、574百万円で、これは、定期預金の預入による支出600百万円、投資有価証券の売却による収入25百万円などによるものです。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期連結会計期間において財務活動の結果使用した資金は、73百万円で、これは、短期借入金の純増加147百万円、長期借入金の返済による支出109百万円、株主への配当金の支払額112百万円などによるものです。

## 3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間における進捗を勘案し、業績予想の見直しを行った結果、平成20年5月16日付当社「平成20年3月期決算短信」にて発表いたしました平成21年3月期の連結業績予想及び個別業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日別途開示する「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照下さい。

4. その他

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
(主要な関係会社の異動)

連結除外：パインクレストアスレティック株式会社

前期末において当社の連結子会社であったパインクレストアスレティック株式会社は、平成20年4月1日付で当社の連結子会社である本山パインクレスト株式会社に吸収合併され、消滅しました。

- (2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

- (3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更  
当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

## 5. 【四半期連結財務諸表】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,681,519	3,591,392
受取手形	20,600	22,200
海運業未収金	353,435	320,664
貯蔵品	226,260	157,013
繰延税金資産	96,141	126,210
その他	270,791	171,766
流動資産合計	4,648,748	4,389,248
固定資産		
有形固定資産		
船舶(純額)	2,844,527	2,970,505
建物(純額)	309,430	312,873
器具及び備品(純額)	8,105	8,304
土地	147,928	147,928
その他(純額)	11,388	12,075
建設仮勘定	560,000	560,000
有形固定資産合計	3,881,379	4,011,687
無形固定資産	2,915	3,032
投資その他の資産		
投資有価証券	756,945	669,964
繰延税金資産	23,054	66,702
その他	123,287	124,564
投資その他の資産合計	903,286	861,231
固定資産合計	4,787,582	4,875,951
資産合計	9,436,330	9,265,199

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
海運業未払金	409,570	232,801
短期借入金	187,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	556,711	560,846
未払法人税等	314,262	753,511
前受金	639,589	672,852
賞与引当金	26,879	50,809
役員賞与引当金	6,637	29,180
その他	212,855	100,654
流動負債合計	2,353,506	2,440,655
固定負債		
長期借入金	2,150,970	2,256,013
繰延税金負債	151,490	147,742
退職給付引当金	215,330	214,992
特別修繕引当金	102,961	99,223
長期未払金	192,760	201,560
その他	124,656	128,251
固定負債合計	2,938,169	3,047,782
負債合計	5,291,676	5,488,438
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	702,000	702,000
資本剰余金	231,180	228,591
利益剰余金	2,834,292	2,519,057
自己株式	△12,493	△12,708
株主資本合計	3,754,979	3,436,940
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	269,738	204,727
評価・換算差額等合計	269,738	204,727
少数株主持分	119,936	135,093
純資産合計	4,144,653	3,776,761
負債純資産合計	9,436,330	9,265,199

(2)【四半期連結損益計算書】  
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間  
(自平成20年4月1日  
至平成20年6月30日)

海運業収益	2,042,270
海運業費用	1,134,879
海運業利益	907,391
その他事業収益	40,462
その他事業費用	8,846
その他事業利益	31,615
営業総利益	939,006
一般管理費	165,082
営業利益	773,924
営業外収益	
受取利息	1,423
受取配当金	9,230
為替差益	71,499
その他	15,674
営業外収益合計	97,828
営業外費用	
支払利息	19,685
その他	138
営業外費用合計	19,824
経常利益	851,929
特別利益	
投資有価証券売却益	1,493
特別利益合計	1,493
特別損失	
その他	2,615
特別損失合計	2,615
税金等調整前四半期純利益	850,807
法人税、住民税及び事業税	312,100
法人税等調整額	32,060
法人税等合計	344,160
少数株主利益	2,432
四半期純利益	504,214

## (3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間

(自 平成20年4月1日

至 平成20年6月30日)

営業活動によるキャッシュ・フロー	
税金等調整前四半期純利益	850,807
減価償却費	132,561
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△23,930
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△22,542
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	338
特別修繕引当金の増減額 (△は減少)	3,738
受取利息及び受取配当金	△10,654
支払利息	19,685
為替差損益 (△は益)	△77,188
投資有価証券売却損益 (△は益)	△1,493
売上債権の増減額 (△は増加)	△31,170
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△69,246
その他の資産の増減額 (△は増加)	△98,704
仕入債務の増減額 (△は減少)	176,769
前受金の増減額 (△は減少)	△33,262
その他の負債の増減額 (△は減少)	27,160
その他	△15,650
小計	827,217
利息及び配当金の受取額	10,654
利息の支払額	△18,993
法人税等の支払額	△756,314
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,563
投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入による支出	△600,900
定期預金の払戻による収入	3,004
有形固定資産の取得による支出	△2,533
投資有価証券の取得による支出	△902
投資有価証券の売却による収入	25,962
貸付金の回収による収入	1,277
投資活動によるキャッシュ・フロー	△574,091
財務活動によるキャッシュ・フロー	
短期借入金の純増減額 (△は減少)	147,000
長期借入金の返済による支出	△109,177
自己株式の売却による収入	3,960
配当金の支払額	△112,251
少数株主への配当金の支払額	△2,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	△73,429
現金及び現金同等物に係る換算差額	77,188
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△507,769
現金及び現金同等物の期首残高	3,381,488
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,873,719



当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	外航海運業 (千円)	内航海運業 (千円)	その他 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益						
(1) 外部顧客に 対する営業収益	1,591,394	450,876	40,462	2,082,733	—	2,082,733
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,591,394	450,876	40,462	2,082,733	—	2,082,733
営業費用	684,296	454,024	23,850	1,162,171	146,637	1,308,808
営業利益又は営業損失(△)	907,098	△3,148	16,611	920,561	(146,637)	773,924

(注) 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

【所在地別セグメント情報】

当第1四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年6月30日)

	日本 (千円)	リベリア (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
営業収益					
(1) 外部顧客に 対する営業収益	2,082,733	—	2,082,733	—	2,082,733
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	20,900	269,075	289,975	(289,975)	—
計	2,103,633	269,075	2,372,708	(289,975)	2,082,733
営業費用	1,219,120	242,439	1,461,560	(152,751)	1,308,808
営業利益	884,512	26,635	911,147	(137,223)	773,924

## 【海外営業収益】

当第1四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)

	北米	中南米	計
I 海外営業収益(千円)	145,642	108,383	254,026
II 連結営業収益(千円)	—	—	2,082,733
III 連結営業収益に占める 海外営業収益の割合(%)	7.0	5.2	12.2

- (注) 1. 国または地域の区分方法は、地理的近接度によっております。  
 2. 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
 北米：アメリカ                      中南米：パナマ共和国、コロンビア  
 3. 海外営業収益は、連結財務諸表提出会社の本邦以外の国又は地域の取引先に対する営業収益であり、貨物の積地又は揚地、あるいは、貸船先の所在地により、区分しております。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考」

## (要約)前四半期連結損益計算書

	前第1四半期連結累計期間 (自平成19年4月1日 至平成19年6月30日)
区分	金額(千円)
I 海運業収益	1,452,432
II 海運業費用	1,017,196
海運業利益	435,236
III その他事業収益	40,051
IV その他事業費用	10,194
その他事業利益	29,856
営業総利益	465,093
V 一般管理費	125,727
営業利益	339,366
VI 営業外収益	31,632
VII 営業外費用	24,464
経常利益	346,534
VIII 特別利益	14,815
IX 特別損失	4,291
税金等調整前四半期純利益	357,059
法人税、住民税及び事業税	166,966
法人税等調整額	16,751
少数株主利益	10,501
四半期純利益	162,840